

## 第2回8月 阪大本番レベル模試（2020年8月8日実施）

## 採点基準 英語 外国語学部

## 大問 I

## A 下線部和訳 20点

〈解答例〉後になって生じる結果を考慮して刹那的な満足を抑制することを、頭ではそうすべきと分かっているけどもできないとき、結果として生じる惨状はおなじみ（なもの）だ。真剣な新年の決意[心]、つまりタバコをやめたり、ジムに定期的に通ったり、最愛の人との口論をやめたりしようという決意が、1月が終わるまでにはくじけてしまうといつでも、意志の力が敗北するのを私たちは知るのだ。

## 【和訳箇所】

The messes that result / when people cannot inhibit immediate gratification for the sake of delayed outcomes, even when they know they should, / are familiar. // We see willpower's failure / whenever earnest New Year's resolutions – to quit smoking, to go to the gym regularly, to stop quarreling with the person you love most – dissolve before January ends.

●次の①～④の項目に相当する内容に得点を配分。配分を超えた減点はしない。

① The messes that result + are familiar

（結果として生じる惨状はおなじみなものだ）（3点）

② when people cannot inhibit immediate gratification for the sake of delayed outcomes, even when they know they should

（後になって生じる結果を考慮して刹那的な満足を抑制することを、頭ではそうすべき分かっているけどもできないとき）（7点）

③ We see willpower's failure

（意志の力が敗北するのを私たちは知るのだ）（3点）

④ whenever earnest New Year's resolutions – to quit smoking, to go to the gym regularly, to stop quarreling with the person you love most – dissolve before January ends.

（真剣な新年の決意、つまりタバコをやめたり、ジムに定期的に通ったり、最愛の人との口論をやめたりしようという決意が、1月が終わるまでにはくじけてしまうといつでも）（7点）

（全体の注意）

区分全体として意味をなさないものは、その区分0点。

語句レベル、文構造の部分的な誤りは程度に応じて1箇所につき-1, -2点減点

## B 下線部和訳 20点

〈解答例〉その鳥の中には、自分が集めてきたものの中の品々を、最も小さいものから最も大きなものへという順番で並べる者もいる。そして、自分自身と集めてきた品々がそれによりますますメスにとって魅力的なものになる通路を作り上げるのだ—これは15世紀になるまでは人間が完成させていなかった、強制遠近法として知られる（視覚的）錯覚である。だが一方で、このように見事に巣を飾り立てても（立てることは）、メス鳥を満足させるのに十分でない。仮にメスが最初の関心を示したら、オスは即座に反応しなければならないのだ。

## 【和訳対象箇所】

Some of the birds even arrange the items in their collection from smallest to largest, / forming a walkway that makes themselves and their objects all the more striking to a female / — an optical illusion known as forced perspective that humans did not perfect until the fifteenth century, / while this remarkable exhibition is not sufficient to satisfy a female bird; / should a female show initial interest, the male must react immediately.

●次の①～⑤項目に相当する内容に得点を配分。配分を超えた減点はしない。

① Some of the birds even arrange the items in their collection from smallest to largest.

（その鳥の中には、自分が集めてきたものの中の品々を、最も小さいものから最も大きなものへという順番で並べる者もいる）（4点）

② forming a walkway that makes themselves and their objects all the more striking to a female

（そして、自分自身と集めてきた品々がそれによりますますメスにとって魅力的なものになる通路を作り上げるのだ）（4点）

③ — an optical illusion known as forced perspective that humans did not perfect until the fifteenth century.

（これは15世紀になるまでは人間が完成させていなかった、強制遠近法として知られる視覚的錯覚である）（4点）

④ while this remarkable exhibition is not sufficient to satisfy a female bird

（だが一方で、このように見事に巣を飾り立てても、メス鳥を満足させるのに十分でない。）（4点）

⑤ should a female show initial interest, the male must react immediately

（仮にメスが最初の関心を示したら、オスは即座に反応しなければならないのだ）（4点）

（全体の注意）

区分全体として意味をなさないものは、その区分0点。

語句レベル、文構造の部分的な誤りは程度に応じて1箇所につき－1、－2点減点

## II

## 設問(1) (16点)

## 【設問】

下線部①の意味を日本語で表しなさい。

## 【下線部】

Invariably, those who demanded the sacrifices were of higher status than their victims, prompting researchers to ask whether the violence served a social purpose—namely, keeping the lower classes under control.

## 【解答例】

人身御供を要求する人々は、決まって犠牲者よりも高い地位にあった。そのことによって、研究者はその暴力が社会的目的、つまりより低い階級を支配するという目的にかなっていたのかどうかを問うようになった。

区分	配点	備考
Invariably, 決まって	2点	
those who demanded the sacrifices 人身御供を要求する [した] 人々	2点	
were of higher status (より) 高い地位にあった	2点	・過去時制以外不可。
than their victims, 犠牲者よりも	2点	
prompting researchers to ~ (そのため/そして) 研究者は問う ようになった	2点	
ask whether ~ ~かどうかを問う [尋ねる]	2点	
the violence served a social purpose その暴力(的行為)が社会的目的に かなっていた [いる]	2点	・serveに「仕える, 提供する, サービスする」の類 いは不可(-2点)
—namely, keeping the lower classes under control. つまり [言い換えると], (より) 低い [下の] 階級を支配すること である	2点	・ダッシュ以下が social purpose の言い換え [詳述] であることがわかっていないものは不可(-2点)。
・区分内に1か所でも誤り・訳抜けがあれば, その区分0点。		

## 設問②（12点）

下線部②の内容と理由を、that approach の内容を明示したうえで、日本語で具体的に説明しなさい。

## 【下線部】

For Harvey Whitehouse, an anthropologist at the University of Oxford, ②that approach is deeply flawed, because ...

（オックスフォード大学の人類学者ハーベイ・ホワイトハウスにとって、②そのような方法論は重大な欠陥を持つものだ。なぜなら...）

## 【解答例】

個別の事例に頼る研究方法は、研究者が持論を裏づける証拠だけを選べるという点で、重大な欠陥がある  
[正しい結論を得られない] ということ。

## 【該当箇所】

The question of the social function of human sacrifice is not new, but until recently efforts to answer it have drawn on individual cases. ..., because it allows researchers to choose only the evidence that supports their pet theories.

（人身御供の社会的機能という問題は新しいものではないが、最近までその答えを出そうとする取り組みは個別の事例を利用してきた。……そのやり方では、研究者は自説を裏づける証拠だけを選ぶことができるからだ）

区分	配点	小区分	必須項目
① That approach の内容	4点	4点	<ul style="list-style-type: none"> <li>●efforts to answer it <u>have drawn on individual cases</u>（その [人身御供の社会的機能という問題の] 答えを出そうとする取り組みは個別の事例を利用してきた）に相当する内容。</li> <li>▶「個別 [個々] の事例 [場合] に頼る [基づく・利用する] 研究 [調査・方法・取り組み]」という趣旨のものを認める。 （欠落・趣旨そのものが違うものは－4点）</li> <li>※（×）individualに「個人の、人間の、個性的な」は－4点。</li> </ul>
② is deeply flawedの 説明	8点	4点	<ul style="list-style-type: none"> <li>●because it allows researchers to <u>choose only the evidence that supports their pet theories</u>（研究者は自説を裏づける証拠だけを選ぶことができるから）に相当する内容。</li> <li>▶「都合のいい証拠を選ぶ／恣意的に証拠を使う」という趣旨のものを認める。 欠落・趣旨そのものが違うものは－4点）</li> <li>※their pet theory（持論・自説）を「ペット（の）理論」などとしたものは－2点。</li> </ul>
		4点	<ul style="list-style-type: none"> <li>●is deeply flawed（重大な欠陥を持つ）に相当する内容。 （欠落・趣旨そのものが違うものは－4点）</li> <li>※「欠陥 [欠点] がある／間違っている」という趣旨のものを認める。 日本語してやや難がある場合は適宜－2点。</li> </ul>
<p>※趣旨そのものが大きく違っているものは、部分的な要素が含まれていてもその区分は0点。            ※語句レベルで部分的に不適切な箇所は、1箇所につき－2点。            ※項目のつながりなどまとめ方の不備は、1箇所につき－2点。</p>			

## 設問③（12点）

## 【設問】

下線部③の説は human sacrifice が果たした役割をどのように説明しているか、日本語でわかりやすく説明しなさい。

## 【下線部】

In 2016, the Jena group reported that Pulumtu data support ③the so-called social control theory, according to which ...

（2016年、イエナのグループは、Pulumtu のデータは③いわゆる社会統制理論を裏づけると報告した。その理論によれば、…）

## 【解答例】

政治権力を誇示することで、人身御供は階層化が進む社会を安定させる役割を果たした。

## 【該当箇所】

... according to which human sacrifice stabilized societies as they became more divided into different classes, by demonstrating political authority.

（その理論によれば、社会が異なる階層に分かれていくにつれ、人身御供は、政治権力を誇示することで社会を安定させたのである）

区分	配点	必須項目
①	4点	<ul style="list-style-type: none"> <li>●human sacrifice <u>stabilized societies</u>（人身御供は社会を安定させた）</li> <li>▶「社会を安定させた」という趣旨のものを認める。</li> <li>※「社会階層〔階級〕を固定化させた」という趣旨のものも認める。</li> </ul>
②	4点	<ul style="list-style-type: none"> <li>●as they(=societies) became more divided into different classes（社会が異なる階層〔階級〕に分かれていくにつれ）</li> <li>▶「階層〔階級〕化した〔する〕社会／社会の階層〔階級〕化」という趣旨のものを認める。</li> </ul>
③	4点	<ul style="list-style-type: none"> <li>●by demonstrating political authority（政治権力を誇示することで）</li> <li>※demonstrate は「示す、見せつける、振りかざす」など認める。</li> <li>※「政治権力によって」（demonstrate がないもの）は－2点。</li> </ul>
<p>※趣旨そのものが大きく違っているものは、部分的な要素が含まれていてもその区分は0点。          ※語句レベルで部分的に不適切な箇所は、1箇所につき－2点。          ※項目のつながりなどまとめ方の不備は、1箇所につき－2点。</p>		

## 設問(4) (12点)

## 【設問】

下線部④が指す内容を日本語で具体的に説明しなさい。

## 【下線部】

④The results coming out of Seshat suggest that social control may not be the whole story, however.

(しかし、④Seshat から得られた結果は、社会統制がすべてではないかもしれないことを示唆している)

## 【解答例】

社会が 10 万人以上の規模になると、人身御供のような正義に反する行為は、社会を不安定にするので、消滅するということ。

## 【該当箇所】

Seshat's founders therefore argue that it tracks social complexity closer to modern levels, and they find that, beyond around 100,000 people, human sacrifice becomes a destabilizing force. "This particularly destructive form of inequality isn't sustainable as societies get more complex," says Whitehouse. "It disappears once they pass certain thresholds, because they cannot survive with that level of injustice."

(したがって、Seshat の開発者らは、それによって社会的複雑さを現代の水準に近いレベルまでたどれると主張し、約 10 万人を超えると、人身御供は社会を不安定にする力になると考えている。「このような特に有害な形態の不平等は、社会が複雑化するにつれ、持続不能になる」とホワイトハウスは言う。「社会がある一定の境界を越えると、そのようなレベルの不正な行為を抱えたまま存続することはできなくなり、人身御供は消滅することになる」)

区分	配点	小区分	必須項目
①	4点	4点	●beyond around 100,000 people (約 10 万人を超えると) に相当する内容。 ※once they pass certain thresholds (社会がある一定の境界を越えると) は認める。 ※as societies get more complex (社会が複雑化するにつれ) は-2点。
②	4点	2点	●human sacrifice (人身御供, いけにえ, 人柱) ※英語のままは不可 (-2点)
		2点	●inequality / injustice (不平等, 不公平, 不正行為, 不当措置, 権利侵害, 正義に反することなど) に相当する内容。
③	4点	4点	●〈区分②の内容〉は, disappear (消滅する) / isn't sustainable (持続しない) に相当する内容。 ※〈区分②の内容〉は, 「社会を不安定にする / 安定を損なう / 破壊的である」などは-2点。
※趣旨そのものが大きく違っているものは, 部分的な要素が含まれていてもその区分は 0点。 ※語句レベルで部分的に不適切な箇所は, 1 箇所につき -2点。 ※項目のつながりなどまとめ方の不備は, 1 箇所につき -2点。			

## 設問(5) (12点)

## 【設問】

下線部⑤が指す内容を日本語で具体的に説明しなさい。

## 【下線部】

The Spanish conquest of the Inca could be considered an example of the survival of the fittest society, in ⑤this sense.

(スペインによるインカ征服は、⑤このような意味で、社会版適者生存のひとつの例と見なせるかもしれない)

## 【解答例】

団結力に劣るため戦いに弱い社会は、社会的結束を促進するもっと良い方法を見つけ人身御供を拒否した軍事的に優位な社会に、破壊されたか、吸収されたのかもしれないという意味。

## 【該当箇所】

Those that were less united and hence weaker on the battlefield may have found themselves destroyed by, or absorbed into, militarily superior ones that had rejected human sacrifice, having found better ways of promoting social cohesion.

(団結力に劣り、それゆえに戦場で比較的弱い社会は、社会的結束を促進するもっと良い方法を見つけ人身御供を拒絶した軍事的に優位な社会に、いつの間にか破壊され、あるいは吸収されたのではないか)

区分	配点	必須項目
①	4点	<p>●Those that were less united and hence weaker on the battlefield (団結力に劣り、それゆえに戦場で比較的弱い社会)</p> <p>※以下のいずれかの要素の欠如は-2点。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(2点) less united (団結力がない, まとまりがない)</li> <li>・(2点) weaker on the battlefield (戦いに弱い)</li> </ul> <p>※those (社会) に「人々, 集団」は減点しない。「人, 者, もの」は-2点。</p>
②	4点	<p>●militarily superior ones that had rejected human sacrifice, (having found better ways of promoting social cohesion) ((社会的結束を促進するもっと良い方法を見つけ) <u>人身御供を拒否した軍事的に優位な社会</u>)</p> <p>※以下のいずれかの要素の欠如は-2点。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(2点) had rejected human sacrifice (人身御供をやめた)</li> <li>・(2点) militarily superior (軍事的に優れた)</li> </ul>
③	4点	<p>●①は②に destroy (破壊) または absorb (吸収) された。／②は①を destroy または absorb した。</p> <p>※以下のいずれかの要素の欠如はそれぞれ-2点。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(2点) destroy</li> <li>・(2点) absorb</li> </ul>
<p>※趣旨そのものが大きく違っているものは、部分的な要素が含まれていてもその区分は0点。</p> <p>※語句レベルで部分的に不適切な箇所は、1箇所につき-2点。</p> <p>※項目のつながりなどまとめ方の不備は、1箇所につき-2点。</p>		

## 設問(6) (14点)

下線部⑥の意味を、it の内容を明らかにして日本語で表しなさい。

## 【下線部】

The Harvard psychologist Steven Pinker has argued that ⑥societies became less violent as they became better at abstract reasoning. In other words, people rejected violence against others on the grounds that they wouldn't want it done to them.

## 【解答例】

抽象的推論が上達するにつれ、社会の暴力性は低下していった。言い換えれば、自分なら暴力を振るわれたくないという理由で、人々は他者に対する暴力を拒絶した。

区分	配点	備考
societies became less violent 社会の暴力性は低下した／社会は暴力的でなくなった	2点	・過去時制以外不可（-2点）
as they became better 上達するにつれ／うまくなると／できるようになったので	2点	
at abstract reasoning. 抽象的推論が／抽象思考が	2点	
In other words, 言い換えれば／つまり	1点	
people rejected 人々は拒絶 [拒否] した	1点	・過去時制以外不可（-2点）
violence against others 他者に対する暴力（行為）を	2点	
on the grounds that ~ ～という理由で	2点	
they wouldn't want it done to them （自分なら／自分は [に] /彼らは）暴力を振るわれ [受け] たくない	2点	・it = violence 「暴力」 のを明示していないもの、および誤りは不可（-2点）。
・区分内に1か所でも誤り・訳抜けがあれば、その区分0点。		



## 設問(7) (12点)

下線部⑦が指す内容を日本語で具体的に説明しなさい。

## 【下線部】

Whitehouse thinks social evolution was driven by ⑦two opposing forces—persuasion and coercion.

(社会進化は説得と強要という⑦2つの相反する力によってもたらされたホワイトハウスは考えている)

## 【解答例】

人に安心を与え、非暴力的な宗教儀式という形式をとる説得と、神王からの冷酷な命令という形式をとる強要という2つの相反する力。

## 【該当箇所】

Persuasion might have taken the form of reassuring, nonviolent religious rituals, and coercion the form of cruel orders from a god-king.

(説得は、安心を与える非暴力的な宗教儀式という形式をとり、強要は、神王からの冷酷な命令という形式をとったのかもしれない)

区分	配点	必須項目
■以下の2つの力にそれぞれ配分の得点を与える。「相反する」はなくてもよい。		
①	6点	<p>●<u>Persuasion</u> might have taken the form of <u>reassuring, nonviolent religious rituals</u> (説得は、<u>安心を与える非暴力的な宗教儀式</u>という形式をとった)</p> <p>▶「安心を与える非暴力的な宗教儀式という説得(の力)」という趣旨になっていないものは0点(−6点)。</p> <p>※おおむね趣旨が合っているものについて、以下のキーワードの欠落・誤りについて配分の得点を減点。 (2点) persuasion 「説得, 説き伏せ(ること)」など可。 (1点) reassuring 「安心させる, 安心感を与える, 許容する」など可。 (1点) nonviolent 「暴力的でない, 暴力を使わない」 (1点) religious 「宗教的な」 (1点) rituals 「儀式」</p>
②	6点	<p>●<u>coercion</u> (might have taken) the form of <u>cruel orders from a god-king</u> (強要は、<u>神王からの冷酷な命令</u>という形式をとった)</p> <p>▶「神王からの冷酷な命令という強要(の力)」という趣旨になっていないものは0点(−6点)。</p> <p>※おおむね趣旨が合っているものについて、以下のキーワードの欠落・誤りについて配分の得点を減点。 (2点) coercion 「強要, 強制, 抑圧, 支配」など可。 (2点) cruel orders 「残酷[冷酷]な命令」 *cruel の欠落は−1点。order に「注文」は−2点。 (2点) from a god-king 「王」か「神」のどちらかがあれば広く認める。</p>
<p>※趣旨そのものが大きく違っているものは、部分的な要素が含まれていてもその区分は0点。 ※語句レベルで部分的に不適切な箇所は、1箇所につき−2点。 ※項目のつながりなどまとめ方の不備は、1箇所につき−2点。</p>		

### III

#### 【設問】

人生には様々な苦難や挫折があり、落ち込んでしまうこともあります。そのような状況にある人が身近にいた場合、どのように励ましてあげるのがよいでしょうか。あなた自身が他の人にしてあげた経験を1つ例に挙げて、70語程度の英文で述べなさい。

#### 【基準】

#### 1. 語数

(70語程度)

49語以下、91語以上のものは0点。

#### 2. 英語の正しさ

- ・ 軽微なスペルミスは1点減点。
- ・ 冠詞・単複・動詞の語形の誤り、語句の誤りなどすべて1箇所につき2点減点。
- ・ 文構造の誤りなど、広範囲に及ぶ誤りは1箇所につき4点減点。

#### 3. 構成面・内容面

##### 1. 構成

基本構成は、次の③点を盛り込むことになるが、それぞれの不備の減点は、2. 内容において行う。

- ① [どのように励ましてあげるのがよいか] の答え
- ② [他の人が落ち込んでいる状況] の説明（体験）
- ③ [自分がその人にしてあげたこと] の説明（体験）

##### 2. 内容

(指定内容)

人生には様々な苦難や挫折があり、落ち込んでしまうこともあります。そのような状況にある人が身近にいた場合、どのように励ましてあげるのがよいでしょうか。あなた自身が他の人にしてあげた経験を1つ例に挙げて、70語程度の英文で述べなさい。

- ・ 指定内容とまったく無関係の事柄を書いているものは-50点。
- ・ 指定内容と内容が大きくずれているものは-30点。  
※自分が挫折して励ましてもらった時の体験を書いたものなど。
- ・ 関連性のない経験を2つ以上挙げているもの-30点。  
※1つの結論を述べるために関連する体験に複数触れているものは減点しない。
- ・ [どのように励ましてあげるのがよいか] の答えを提示していないもの-20点。  
※体験談のみで一般化した言及がないようなもの。  
[例1] のように経験を述べてから提示しても、[例2] のように提示してから体験を述べてもよい。
- ・ [他の人が落ち込んでいる状況] の具体的な説明が、まったくないものは-20点。
- ・ [自分がその人にしてあげたこと] の具体的な説明が、まったくないものは-20点。
- ・ その他、文法的には正しいが内容が明らかにおかしい部分は1箇所につき-4点。  
(例) 内容的に意味が伝わらない。  
(例) 因果関係が明らかにおかしい。  
(例) 明らかな語数かせぎ（意味もなく同じ文を繰り返しているなど）。

## IV

## 【設問】

次の日本文の下線部(1)～(3)の意味を英語で表しなさい。

## 【下線部(1)】

典型的なのは、有名人が不祥事を起こした際に聞かれる、「世間の皆さまに大変ご迷惑をおかけして、誠に申し訳ありませんでした」というセリフだ。

## 【基準】

以下の区分に分けて採点する。各部分の減点は、配点を超えないものとする。

区分	大区分	備考
典型的なのは、	4点	(○)「典型的なのは」は「典型的な例は」のほか、前文を受けて「典型的な謝罪(の言葉)は」「典型的な曖昧な言葉[謝罪]は」「曖昧さの典型(例)は」なども可。 (○)「典型的」は「典型的に聞かれる」のように副詞として述部の修飾としてもよい。
～というセリフだ。	2点	※文構造によっては、この言葉に直接相当する訳語がなくても全体として十分意味を表していると判断できるものは認める。
有名人が不祥事を起こした際に	4点	
聞かれる	2点	※文構造によっては、この言葉に直接相当する訳語がなくても全体として十分意味を表していると判断できるものは認める。
世間の皆さま	2点	(×) people, you, everyone のみは認めない。(－2点)。
～に大変ご迷惑をおかけ(して)	2点	(×)「大変」にあたる強調語がないものは－2点。
～して、誠に申し訳ありませんでした	4点	(×)「誠に」にあたる強調語がないものは－2点。 (×)「～して」に相当する部分の前置詞・準動詞・時制などの語法の誤りは－2点。
※区分全体として構造的に意味が通らないものはその区分 0点。 ※語句レベルの誤りを含む箇所は、1箇所につき－2点。 ※ただし、下記の軽微なミスは1箇所につき－1点にとどめる。 スペルミス、文頭の大文字の誤り、文末のピリオドの欠落。		

## 【下線部②】

被害者への謝罪ならともかく、直接的には関係のない人々に謝る必要はないはずだ。しかし日本では、反省のそぶりを見せなければ、メディアから袋だたきにされてしまう。

## 【解答例】（20点）

（解答例 1） You might think that they don't need to apologize to those not directly involved, although they should do so to the victims. In Japan, however, they will be bashed by the media unless they pretend to be sorry.

（解答例 2） Of course, they should apologize to people who suffered an inconvenience, but they shouldn't have to apologize to people who were not directly involved. However, in Japan, they must show they are sorry, or they will be severely criticized by the mass media.

## 【基準】

以下の区分に分けて採点する。各部分の減点は、配点を超えないものとする。

区分	区分	備考
直接的には関係のない人々	2点	
～に謝る必要はない(2点) はずだ(2点)	4点	(×)「はずだ」に当たるニュアンスが全くないものは <b>-2点</b> 。
被害者への謝罪ならともかく、	4点	
しかし日本では、	2点	
反省のそぶりを見せなければ	4点	(○)「反省 [後悔] しているふりをしなければ」でよい。 (○)「反省しているように見えなければ」なども可。
メディアから(2点) 袋だたきにされてしまう。(2点)	4点	・「袋だたきにされる」は「ひどく批判される」の類いも広く認める。
※区分全体として構造的に意味が通らないものはその区分 <b>0点</b> 。 ※語句レベルの誤りを含む箇所は、1箇所につき <b>-2点</b> 。 ※ただし、下記の軽微なミスは1箇所につき <b>-1点</b> にとどめる。 スペルミス、文頭の大文字の誤り、文末のピリオドの欠落。		

**【下線部(3)】**

和をとりわけ重んじる日本社会では、まず当事者が頭を下げることが求められる。それが和の回復に最も重要なのだ。

**【解答例】** (20点)

(解答例 1)

In Japanese society, where harmony is especially valued, the first thing those involved should do is (to) apologize, which is essential for the recovery of harmony.

(解答例 2)

In Japanese society, which places the highest value on harmony, the person concerned is required, first of all, to make an apology. That is most important in recovering the lost harmony.

**【基準】**

以下の区分に分けて採点する。各部分の減点は、配点を超えないものとする。

区分	配点	備考
和を・・・重んじる(2点) とりわけ(2点) 日本社会では、(2点)	6点	(×)「和」に wa のみは不可。 (○)「重んじる」は、「価値を置く／高く評価する／重視する」の類いを広く認める
まず(2点) 当事者が(2点) 頭を下げる(2点) 求められる。(2点)	8点	(○)「当事者」は「関係者」、「責任がある人」など認める。 (○)「頭を下げる」は「謝罪する」と言い換えたものも認める。 (○)「～することが求められる」は「～せねばならない」も可。
それが…最も重要なのだ。	2点	(○)「最も重要な」は「不可欠な (essential)」でも可。
和の(2点) 回復に(2点)	4点	(×)最初の区分の「和」で減点されていても、この区分の「和」の誤りは減点する。
<p>※区分全体として構造的に意味が通らないものはその区分 <b>0点</b>。          ※語句レベルの誤りを含む箇所は、1箇所につき <b>-2点</b>。          ※ただし、下記の軽微なミスは1箇所につき <b>-1点</b>にとどめる。          スペルミス、文頭の大文字の誤り、文末のピリオドの欠落。</p>		

## V

## 設問(1)

18世紀前半のイギリスの人口の変化は、どのようなものでしたか。

## 【解答例】（12点）

比較的一定で、ほとんど増加しなかった。

## 【該当箇所】

Historical studies indicate that between 1700 and 1750, in the years preceding the Industrial Revolution, the population of Britain was relatively stable and grew very little.

（歴史的な研究によると、産業革命前の1700年から1750年の間、イギリスの人口は比較的安定しており、ほとんど増えなかった）

## 【基準】

必須項目		配点
① was relatively stable 比較的安定していた	(○) stable 「一定だった／安定していた／落ち着いていた」 が言えていればよい。 ※relatively（比較的）の有無は不問。	6点
② grew very little ほとんど増えなかった	●「増えなかった」「少なかった」に重点があればよい。 (○) 「ほとんど [少ししか] 増えなかった」 (○) 「増加は (ほんの) 少し [わずか] だった」 ※「増えた」に重点があるもの (=littleを肯定的ニュアンス で答えたもの) は <b>-2点</b> 。 (×) 「少し (だけ) [わずかに] 増えた」 ( <b>-2点</b> ) ※「増えた」に重点	6点
※英語で答えたものは0点。 ※まとめ方の表現不備などがある場合は、1カ所につき適宜 <b>-2点</b> 。		

**設問(2)**

第一次産業革命期のイギリスの人口の変化は、どのようなものでしたか。

**【解答例】** (12点)

爆発的に増加し、2倍以上になったと推定されている。

**【該当箇所】**

Although precise figures don't exist, Britain experienced a demographic explosion from the latter half of the 18th century. It is estimated that between 1750 and 1850, the population in Britain more than doubled.

(正確な数字は存在しないが、18世紀後半からイギリスは人口爆発を経験した。1750年から1850年の間にイギリスの人口は2倍以上になったと推定されている)

**【基準】** 以下を必須項目とする。

必須項目		配点
① experienced a demographic explosion 人口爆発を経験した	(○) 「人口の急増 [激増]」など、人口が急速に増えたことが言えていればよい。	6点
② more than doubled 2倍以上になった	(×) 「倍増した/2倍になった」など「以上・超」が抜けているものは-2点。	6点
※英語で答えたものは0点。 ※まとめ方の表現不備などがある場合は、1カ所につき適宜-2点。		

**設問(3)**

第一次産業革命期のイギリスの死亡率は、都市部と農村部ではどのような違いがあり、国全体としてはどのようなものでしたか。

**【解答例】** (12点)

都市部の死亡率は農村部より高かったが、国全体では死亡率が大幅に下がった。

**【該当箇所】**

Also, over the course of the Industrial Revolution, mortality rates in Britain fell significantly, and people started living longer. This might be surprising given that the newly crowded cities were filled with disease and illness—urban death rates were higher than rural death rates—but overall health improvements, thanks to better diets due to improved food production, and livable wages offset that.

(また、産業革命の過程で、イギリスの死亡率は大幅に低下し、人々は長生きするようになった。このことは、密集した新しい都市でさまざまな病気が蔓延し、都市部の死亡率が農村部の死亡率よりも高かったことを考えると驚くべきことかもしれないが、食料生産の向上による食生活の改善がもたらした、全体的な健康状態の改善と、生きていくのに十分な賃金が、それを相殺したのである)

**【基準】**

必須項目		配点
① 都市部と農村部の 違い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ urban death rates were higher than rural death rates 「(長生きになったものの) 都市部の死亡率は農村部の死亡率よりも高かった」</li> <li>● 「都市部 (の死亡率) &gt; 農村部 (の死亡率)」 が言えていればよい。 (×) 「都市部で死亡率が上がり、農村部で下がった」 では誤り (－6点)。</li> </ul>	6点
② 国全体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ mortality rates in Britain fell significantly 「イギリスの死亡率は大幅に低下した」</li> <li>● 「大幅に [著しく] 低下した」 があればよい。 (○) 「大きく [非常に] 下がった [減った]」 が言えていれば表現は広く認める。 (×) 「低下した」 だけで significantly に相当するものがないものは－2点。</li> <li>● 「(国) 全体」 のことであるとはっきりしないものは－2点。</li> </ul>	6点
<p>※英語で答えたものは0点。 ※まとめ方の表現不備などがある場合は、1カ所につき適宜－2点。</p>		



**設問(4)**

第一次産業革命期に、イギリスでは結婚においてどのような変化が起きましたか。また、その結果どのようなことが起きましたか。

**【解答例】** (12 点)

結婚年齢が低下し、生涯結婚しない人が減った。その結果、出生率が上がった。

**【該当箇所】**

But due to urbanization, the average age of people marrying fell, as did the number of people choosing never to marry. As young people moved into cities, they had more opportunities to meet others, increasing their chances of finding partners. The urbanization ultimately led to more children being born.

(しかし、都市化によって、結婚する人の平均年齢が下がり、生涯結婚しないことを選ぶ人の数も減った。若者が都市に移動すると、他人と出会う機会が増え、パートナーを見つけるチャンスが増えたのだ。都市化は結局、生まれる子供が増えることにつながった)

**【基準】**

必須項目		配点
① 変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ the average age of people marrying fell, as did the number of people choosing never to marry 「結婚する人の平均年齢が下がり、生涯結婚しないことを選ぶ人の数も減った」</li> <li>●以下の内容にそれぞれ4点を配分。               <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 4点 「結婚年齢が下がった」に相当する内容。</li> <li>(2) 4点 「結婚しない人が減った」に相当する内容。</li> </ul> </li> <li>※「結婚する人が増えた」は認める。</li> <li>※「結婚相手を見つけるチャンスが増えた」のみは-2点。</li> </ul>	8点
② 結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ultimately led to more children being born 「結局、生まれる子供が増えることにつながった」</li> <li>●「出生率が上がった／(生まれる)子供が増えた」に相当する内容があればよい。</li> </ul>	4点
※英語で答えたものは0点。 ※まとめ方の表現不備などがある場合は、1カ所につき適宜-2点。		

**設問(5)**

第一次産業革命ののち、工業製品とともに、イギリスからヨーロッパをはじめとする世界各地に広まることになったものは何ですか。

**【解答例】** (12点)

都市の工場で生産に携わる人々の生活様式。

**【該当箇所】**

Post-revolution, Britain was filled with huge cities producing enormous quantities of industrial goods. Both these innovative products and the lifestyle of those taking part in their production would soon be exported to Europe and the rest of the world.

(産業革命後のイギリスには、大量の工業製品を生産する巨大都市があちこちに出現した。この革新的な製品および、その生産に携わる人々の生活様式はいずれも、ほどなくヨーロッパをはじめとする世界各地に送り出されることになる)

**【基準】**

必須項目		配点
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ huge cities producing enormous quantities of industrial goods 「大量の工業製品を生産する巨大都市」</li> <li>・ the lifestyle of those taking part in their production 「その生産に携わる人々の生活様式」</li> </ul> <p>●以下の内容にそれぞれ4点を配分。</p> <p>(1) 4点 「(巨大) 都市で [の]」            (○) 「都市／都会」があればよい。            (×) 「町／街」は－2点。</p> <p>(2) 4点 「工業製品の生産に携わる [工業製品を作る] 人々／労働者」            (○) 「労働者／働く人」に当たる内容があればよい。            (○) 「工場労働者、工場で働く人」なども可。</p> <p>(3) 4点 「生活様式」            ※ 「ライフスタイル」「生活スタイル」「生き方」も認める。</p>	12点
<p>※英語で答えたものは0点。            ※まとめ方の表現不備などがある場合は、1カ所につき適宜－2点。</p>		